

＼あらかわ/ アクションプラン 2023



「2050年ゼロカーボンシティ」実現に向けた2030年度までのアクションプラン

アクションプランとは？

「2050年ゼロカーボンシティ」を目指すためには、私たち一人ひとりが地球温暖化の現状を正しく理解し、日常生活での行動を積み上げていくことが大切です。

そのため、本書では、近年注目が高まっているカーボンフットプリント(CFP)の指標を取り入れ、区民が具体的な行動(アクション)を始める際の指針となるアクションプランを整理しました。

なお、本書に示したアクションのうち、一部のものは、様々な事業活動を行う際にも取り組むことができる内容となっていますので、事業所でも本書をご活用いただくことができます。

カーボンフットプリントとは？

「カーボンフットプリント」とは、商品やサービスの原料調達から加工、運搬、廃棄等までのライフサイクル全体を通して排出される温室効果ガス排出量を二酸化炭素(以下「CO₂」という。)の量に換算して分かりやすく表示したものです。直訳すると「炭素の足跡」となります。

たとえば、缶飲料であれば、原材料となる砂糖キビの栽培過程や、アルミ缶の製造、内容物の製造時の工場での電気の使用、商品輸送時の燃料の使用、廃棄・リサイクル時の処理過程など、あらゆる工程で温室効果ガスが排出されています。「カーボンフットプリント」では、これらのライフサイクルで排出された温室効果ガスがCO₂の量に換算*されて表示されます。



地球温暖化を1.5℃未満に抑える目標

気候変動による異常気象、海面上昇などの影響を低減するために、地球の平均気温の上昇を1.5℃未満に抑えることの重要性が国際的に認識されています。

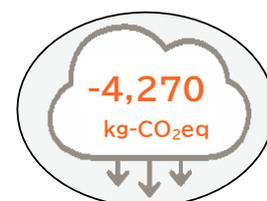
この目標を達成するためには、世界全体で2030年には1人1年あたりのカーボンフットプリントを2,500～3,200kg-CO₂eq*に抑えることが必要とされています(東京都区部の現状:7,270kg)。

このため、本プランでは、3,000kg-CO₂eq(現状から4,270kg削減)を目標として、現状のライフスタイルに関連する温室効果ガス排出量(カーボンフットプリント)、及び区民が取り入れることができるライフスタイルの選択肢とこれを採用した場合の温室効果ガスの削減効果を記載しています。

区では今後、本プランを啓発活動にも取り入れながら、脱炭素社会の実現に向けた施策を進めていきます。

*:温室効果ガスには、CO₂の他にメタン、代替フロンなど複数の種類があります。これらのガスは、それぞれ地球を暖める強さ(地球温暖化係数)が異なるため、それぞれの排出量に地球温暖化係数を乗じてCO₂の量に換算し、kg-CO₂eqという単位で表示することが一般的です。例えば、メタンの地球温暖化係数は25となっているため、メタンを1kg排出した時の排出量は25kg-CO₂eqと表示されます。これは、CO₂を25kg排出した時と同じだけ地球を暖める効果があることを意味しています。

現状のカーボンフットプリント: 7,270kg ⇒ 2030年目標: 3,000kg

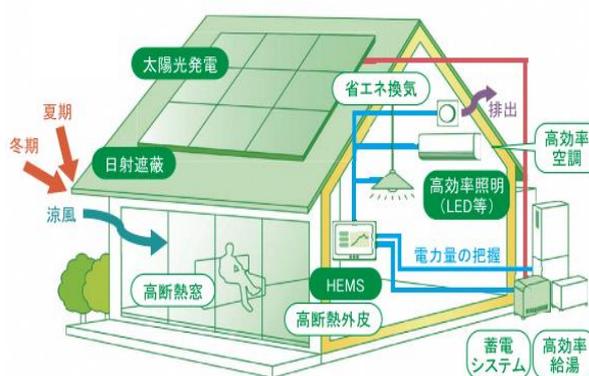


住居

1人1年あたりのカーボンフットプリント最大削減効果(kg-CO₂eq/人/年)

脱炭素型行動		CFP削減効果	
<input type="checkbox"/>	自宅をZEH(ゼッチ) ^{※1} に	太陽光発電と高い省エネ性能により、日常的なエネルギー消費を実質ゼロにするゼロエネルギー住宅に住み替える	1,770
<input type="checkbox"/>	自宅をNearlyZEH(ニアリーゼッチ) ^{※2} に	太陽光発電と高い省エネ性能により、日常的なエネルギー消費を25%に抑えるニアリー・ゼロエネルギー住宅に住み替える	1,390
<input type="checkbox"/>	自宅に太陽光パネル設置	太陽光パネルを設置して実質的に自宅の消費電力全てを賄う	1,180
<input type="checkbox"/>	自宅の電力を再エネに	自宅の電力を再生可能エネルギー由来100% ^{※3} のプランに切り替える	1,140
<input type="checkbox"/>	自宅に太陽熱温水器を導入	太陽熱温水器とガスボイラーを併用し、給湯に必要なエネルギーの約半分を太陽熱で賄い、給油用のガスや灯油の消費量を減らす	220
<input type="checkbox"/>	ヒートポンプによる温水供給	ヒートポンプによる温水供給設備を導入することで、温水供給を電気により行う	150
<input type="checkbox"/>	自宅を断熱リフォーム	自宅をリフォームして断熱等性能等級4 ^{※4} にする	120
<input type="checkbox"/>	自宅でウォーム・クールビズ	気候に合わせた過ごしやすい服装により、冷暖房に必要なエネルギーを節約する	90
<input type="checkbox"/>	自宅の暖房をエアコンに	ガストーブや石油ストーブの代わりにエアコンを使う	90
<input type="checkbox"/>	自宅の電球をLEDに	電球を全てLEDに置き換える	90
<input type="checkbox"/>	消費エネルギーの見える化	スマートメーターの導入等により、消費エネルギーを把握・分析することを通じて、家庭でのエネルギー消費を3%削減する	60
<input type="checkbox"/>	自宅の窓を二重窓に	窓を断熱性能の高い二重窓に替える	40

- ※1 Net Zero Energy House(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の略。外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を備え、再生可能エネルギーにより年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスの住宅のこと。
- ※2 ZEHを見据えた先進住宅として、外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を備え、再生可能エネルギーにより年間の一次エネルギー消費量をゼロに近づけた住宅のこと。
- ※3 再生可能エネルギーのみで発電された電力を購入するプラン、又は再生可能エネルギーにより発電された電力の「環境価値」を購入することにより、実質再生可能エネルギーのみで発電された電力を購入したとみなせるプランのこと。
- ※4 断熱以外の性能も含めた省エネ性能を表す基準のこと。等級が高いほど省エネ性能が高いことを示しており、断熱等性能等級4は、平成25年度に定められた基準を満たす等級で、壁や天井に加え窓や玄関なども断熱が必要とされている。



ZEH住宅のイメージ

出典: SII 一般社団法人環境共創イニシアチブ



移動

脱炭素型行動			CFP削減効果
<input type="checkbox"/>	ライドシェアリング	同じ目的地の人と相乗り(ライドシェア)をして移動する	190
<input type="checkbox"/>	テレワークの実施	通勤目的の移動をゼロにする	170
<input type="checkbox"/>	移動を公共交通機関で	通勤・通学以外の目的で区内を移動する際、バス・電車・自転車を積極的に利用する	140
<input type="checkbox"/>	自宅と職場・学校の距離を近く	職住近接により通勤・通学に費やす時間を1日あたり平均30分に短縮する	120
<input type="checkbox"/>	コンパクトな街に住む	コンパクトな街に住むことで、買い物・通院等のために移動に費やす時間を1日あたり平均10分に短縮する	120
<input type="checkbox"/>	休暇を近場で過ごす	国内旅行の目的地を隣接県等の近距離にして、マイカーや公共交通機関などの移動距離を短くする	120
<input type="checkbox"/>	マイカーを電気自動車・PHEV等に	マイカーを電気自動車・プラグインハイブリッド車(PHEV)に買い替える ※ハイブリッド車(PHEVを除く)に買い替える ※軽自動車に買い替える	110 (80) (50)
<input type="checkbox"/>	通勤・通学を公共交通機関で	通勤・通学目的で移動する際、バス・電車・自転車を積極的に利用する	100
<input type="checkbox"/>	カーシェアリング	カーシェアリング・レンタカーを活用する	90
<input type="checkbox"/>	計画的に買物をする	買物に行く頻度を1週間あたり1回に減らす	60
<input type="checkbox"/>	休暇を国内で過ごす	鉄道を利用した長距離の国内旅行で休暇を過ごす	60
<input type="checkbox"/>	エコドライブを行う	エコドライブ(急発進・急加速・急停車をしない等)により燃費を最大20%改善させる	50
<input type="checkbox"/>	タクシー移動をバス・自転車に	タクシーを利用する代わりにバスと自転車を利用する	50

【p.2~4 の出典】

- ・ Ryu Koide、Satoshi Kojima、Keisuke Nansai, Michael Lettenmeier, Kenji Asakawa, Chen Liu, Shinsuke Murakami(2021) Exploring Carbon Footprint Reduction Pathways through Urban Lifestyle Changes: A Practical Approach Applied to Japanese Cities, Environmental Research Letters. 16 084001
- ・ 小出 瑠・小嶋 公史・南齋 規介・Michael Lettenmeier・浅川 賢司・劉 農・村上 進亮 (2021)「国内52都市における脱炭素型ライフスタイルの選択肢:カーボンフットプリントと削減効果データブック」



脱炭素型行動		CFP削減効果	
<input type="checkbox"/>	菓子・アルコール・ジュースを減らす	菓子・スナック類・アルコール・清涼飲料水の消費量を、食事バランスガイドで推奨される健康的な食生活の水準まで減らす	140
<input type="checkbox"/>	バランスの取れた食事に	食事全体を、食事バランスガイドで推奨される健康的な食生活のバランスに整える	120
<input type="checkbox"/>	鶏肉中心の食生活に	肉料理を鶏肉中心の料理にする	70
<input type="checkbox"/>	魚介類中心の食生活に	肉料理を魚介類中心の料理にする	70
<input type="checkbox"/>	食品ロスをゼロに	家庭での食品ロス、レストランでの食べ残しをなくし、その分だけ食料の購入量を減らす	70
<input type="checkbox"/>	旬の野菜や果物を食べる	旬の野菜や果物を食べる生活をする	40
<input type="checkbox"/>	地元で採れた野菜や果物を食べる	地元で採れた野菜や果物を食べる生活をする	10



消費財・レジャー

脱炭素型行動		CFP削減効果	
<input type="checkbox"/>	レジャーやアウトドアを地域で	休日は地元の図書館や公園などで過ごす	360
<input type="checkbox"/>	衣類を長く大切に着る	長く着られる服や環境に配慮した服を厳選して購入し、長く大切に着るとともに、処分の際は店舗回収などを利用する	260
<input type="checkbox"/>	健康的な生活を心がける	健康的な生活を心がけ、医療サービスの負荷を軽減する	220
<input type="checkbox"/>	娯楽用品を長く使う	スポーツ・キャンプ・ガーデニングなど娯楽に関する製品を厳選して購入し、長く大切に使う	120
<input type="checkbox"/>	消耗品を節約する	詰め替えの活用など、衛生用品・台所用品・事務用品の使い方や購入時の工夫を行うことにより、節約に努める	100
<input type="checkbox"/>	小型家電を長く使う	小型家電を厳選して購入し、長く大切に使う	50
<input type="checkbox"/>	装飾品を長く使う	バッグ・ジュエリー等を厳選して購入し、長く大切に使う	40
<input type="checkbox"/>	家具を長く使う	家具・カーペット類を厳選して購入し、長く大切に使う	30
<input type="checkbox"/>	電子書籍を利用する	電子書籍を利用する	20

令和5年3月発行

登録(04)0116号

「2050年ゼロカーボンシティ」実現に向けた
2030年度までのアクションプラン

編集・発行 荒川区環境清掃部環境課

〒116-0002

荒川区荒川1-53-20 あらかわエコセンター

電話03(3802)3111 内線(482)



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

